

ふるさと絵屏風フォーラム

～文化資源を活かしたまちづくり～ふるさと絵屏風大集合～

みんなで記憶の扉を開けよう



2019年

**入場無料
出入り自由**

2/10(日)
13:30～16:00

13:00 開場

13:30～ フリーセッション

県内13地区のふるさと絵屏風を見ながら語り合い
「蘇る地域の記憶」

14:30～ ディスカッション

「絵屏風(文化資源)をまちづくりにどう生かすか」
コーディネーター 上田洋平氏

会場:あいこうか市民ホール 展示室 (アクセスは裏面参照)

主催:山内エコクラブ 共催:甲賀市歴史文化財課 協力:山内自治振興会

趣旨

昨年、甲賀市山内6地区すべての「ふるさと絵屏風」が完成しました。

ふるさと絵屏風は、単なる古老の記憶の呼び起こしだけでなく、高齢者の元気づくり、環境保全、次世代育成、ツーリズム等里山文化を価値、宝、遺産に昇華して地域づくりに生かす可能性を秘めています。

本フォーラムは、ふるさと絵屏風提唱者の滋賀県立大学上田洋平氏をコーディネーターに、健康づくり、観光の専門家、絵筆を取った住民、行政(歴史文化財)をパネラーに迎え、絵屏風のまちづくりへの活かし方について、多様な分野から考察し、県内の絵屏風先進地の事例も参考にしながら、深め合う機会とします。さらに参加者と交流し合うとともに文化資源としての新たな価値を見出し、広く市民に紹介することを目的として開催します。

プログラム

1部 **フリーセッション 「蘇る地域の記憶」 BGM♪ 出演 ハンドベルふらんしーず**

ふるさと絵屏風 参加予定地域

- ・土山 山内6地区 ・水口 今郷地域 ・安土老蘇地域 ・安土 ・安土常楽寺地域
- ・草津渋川 ・草津矢倉 ・草津地域 ・大津南比良

2部 **ディスカッション 『絵屏風(文化資源)をまちづくりにどう生かすか』**

コーディネーター 上田洋平氏(滋賀県立大学 助教 ふるさと絵屏風提唱者)

パネラー 観光まちづくり:川戸良幸 氏(琵琶湖汽船社長)

心と体の元気づくり:佐甲隆 氏(元公衆衛生医師)

歴史文化財:長峰透 氏(歴史文化財課長)

絵屏風制作者:谷川重喜 氏(山内ふるさと絵屏風活動リーダー)

スペシャルゲスト

上田 洋平氏

(滋賀県立大学地域共生センター 助教)専門は地域学。風土に根ざした暮らしと文化の研究と実践に取り組む一方、地域と連携した人材育成、地域「共育」プログラムの開発も手掛ける。近年では、実践手法として開発した「心象図法」による「ふるさと絵屏風づくり」は、滋賀を中心に40あまりの地域に広がっている。



佐甲 隆 氏

(元 公衆衛生医師)
三重県松阪在住、三重県保健所長、臨床医歴任。
無理せず明るく楽しい健康づくりがモットー。ヘルスプロモーションの第一人者。
専門は、地域保健、健康増進



川戸 良幸 氏

(琵琶湖汽船 代表取締役)
近江の里山から琵琶湖までの自然と文化をヒト・コト・モノで再評価し、まちづくり観光の物語を創り出す。「エコツーリズム協会しが企画」代表。

